



会議所の上手な活用法

今回は 就職情報交換会 の活用事例をご紹介します

「学校と企業との就職情報交換会」は、新卒採用を検討している地元企業の採用担当者と、学校の就職・進路指導担当者が一堂に会し、「採用・就職」に関する情報交換会を行うイベントです。

高等学校を対象とした情報交換会を10月、大学・短大・専門学校・高専を対象とした情報交換会を2月に開催しています。



ご利用いただいた企業様の声



岩崎建設株式会社
福岡市中央区西中洲12-25
TEL : 092-751-9601
HP : <https://iwk.co.jp/>

●『就職情報交換会』を利用されたきっかけはなんですか？

長年人手不足に悩む建設業として、採用の有無に関わらず、普段お話しする機会が少ない各学校の就職・進路指導担当者との人脈づくりや情報交換、自社情報を届けることは重要だと考えています。本来ならば、大学や短大、専門学校、高専、高等学校等、各学校を個別に訪問して情報交換を行うところですが、福岡商工会議所の「就職情報交換会」では多くの学校の就職・進路指導担当者が一堂に会するため、一日で多くの担当者にご挨拶できる良い機会だと考え、参加しています。

●実際に『就職情報交換会』に参加していかがでしたか？

事前に参加学校の資料を確認することができたので、興味のある学校を効率的に訪問し、多くの学校担当者に幅広くPRすることができました。県外の大手企業や公務員を志望する学生が増え、就職活動の動きが年々変化している状況の中で、最新の情報を収集できる良い機会になりました。

また、高校生の採用では、学校を介して求人情報を出すルールとなっているため、学校の進路指導担当者との情報交換がより一層重要になります。この情報交換会には、商業・工業・農業・服飾デザイン等の様々な学科を持つ学校が各地から多数参加します。当社の場合、工業高校の建築・土木系の学科を持つ学校など、ポイントを絞って効率的に訪問できるのも魅力のひとつです。

「就職情報交換会」は、自社の会社情報を多くの学校担当者に直接伝えることができる良いチャンスになりました。

企業が新卒採用を行う際には、自社の採用情報を学生に届けることが重要であり、学校に求人票を提出するなど、学校を通じた情報発信は有効な手段です。

当所の「就職情報交換会」は、福岡を中心とした多くの学校に対して、一斉に人脈づくり・情報交換を行うことができる良い機会として活用いただいています。

令和5年2月21日には、「大学・短大・専門学校・高専」を対象とした情報交換会を開催します。この機会にぜひご参加ください。

申込・詳細は
こちら



お問い合わせ／商業・雇用支援グループ TEL : 092-441-2169